く目指したいこと>

数多くの多様な人たち(高齢者から中高年、若者、子どもまで幅広く、外国人も)が、ハードルを感じず参加でき、自分なりの適度な距離感で自ら望んで関わり続けられる地域(市、学区、町会など)の場づくり(イベント、地域活動、団体活動など)

くどう進めていくか?>

目指したいことを、(対象者 \times 関わり方 \times 地域 \times 場)に要素分解して、各要素のうち、どこ・何を取り上げるのか、決める

①数多くの多様な人たち(高齢者から中高年、若者、子どもまで幅広く、外国人も)が、

⇒対象者をどのように分類できるか?そのうちのどこにフォーカスするか? (複数やすべてもあり)

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
子ども(小学生~中学生)	地域でつながる・参画する体験
	→地域で活動する素地を育む
	・ 縦横のつながり
全体	・すべての世代が係わることができる仕組みづくり
	・双方向コミュニケーションのきっかけづくり

⇒子どもをきっかけとした、みんなが関われるような仕組み

②ハードルを感じず参加でき、自分なりの適度な距離感で自ら望んで関わり続けられる

⇒さらにどんな要素に分解できるか?

(例:知る・認知すること、参加しやすさ、居心地の良さ、自由度…)

そのうちのどこにフォーカスするか? (複数やすべてもあり)

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
ハードルの低さ	やってみたら、参加してみたら楽しかった
	・入りやすさ、楽しさ、出入りの自由さ
	・仕掛け過ぎず偶然を増やす
	・立ち寄りやすさ
	分かりやすさ(スケジュール)
継続性	・参加した時のメリット
	・時間、場所、機会のハードルを低く
	・自由に参加できる場
連続(連携)性	・単発のイベントではなく、年間を通した企画
	・市の特性や芸能との連携
	・イベント等の情報の体系化
	・つなげる人の存在、励ます人の存在

⇒ハードルの低さ、継続性、連続(連携)性、すべて大事

③地域(市、学区、町会など)

⇒地域の単位にはどんな大きさや種類があるか?そのうちのどこにフォーカスするか? (複数やすべてもあり)

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
既存のもの	• 小学校区
	…保護者を巻き込む
	• 市全体
	…行政による声掛け
	• 公民館区
	…日頃からのつながり、他団体や活動とのつながり、
	異年齢集団が交流しやすい(多様な価値観を知る)
広く遍く色々な形	・人が集まりやすい場所、気軽に行ける場所
(壁を作らない)	…駅のコンコースや商業施設など(行ってみたら何か
	やっている)
	・公民館区、学校区といった括りを取り払う?
	・色々な場所、色々なレベルにきっかけがある状態がいい
	誰もが隔たりを感じない活動にするには?を考える
	・地域を時間と場所とを共有する人という単位で見る
その他	・いずれにしろ、知ってもらうための積極的な姿勢が必要

- ⇒今あるものを徹底活用(活性化、広報PR)しつつ、そこに入れない人もカバーする →ありとあらゆる場所にあった方がいい
 - …地域を限定することはできない("地域"なんてない!)

④場づくり(イベント、地域活動、団体活動など)

⇒どんな場があるか?そのうちの何にフォーカスするか? (複数やすべてもあり)

<前回会議のまとめ>

まとめ	委員の意見
支援	• 場を作るための場
	…中間支援、場づくりためのサポート体制
参加しやすさ	オンラインの場
	…物理的制約の排除
	参加へのハードルが低い(外から中が見えやすい)場
	・いろいろなものに、気軽に参加できる場
	・負担感が大きくなりすぎない規模の場
	…継続するためには必要な要素
メリット感(得られるも	・主体的に参加できる場
の) がある	…主体性は楽しさにつながる、つらたのしいからこその達
	成感
	学び合いの場
	・異年齢が集まる場
	…異年齢だからこその活発な相互交流
	→多様な価値観への気付き
	・楽しい、学び続けられる、何かを得られる場
	・切実な問題を解決する場
その他	・偶然出会える

⇒様々な場がある

参加へのハードルが低いこと、楽しいこと、学びと成長があることがポイント 場づくりためのサポート体制も必要

<問い>

(対象者 \times 関わり方 \times 地域 \times 場)に要素分解して各要素を検討した結果を踏まえ、「目指したいこと」を実現するために、どのような方策を行うとよいのか?どんな提言を行うのか?